



夢 実 現



記憶に刻み 心に刻め

～あきさみよーどうまんぎた、オリンピックかと思ったやっし！
あらんどー名護高「3F」体育祭やいびん！～

第45回体育祭

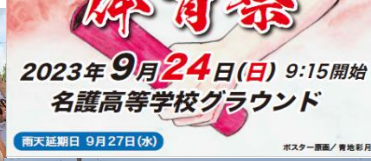
9月24日（日）晴天の下、4年ぶり45回目。附属桜中学校とともに初初めての体育祭が本校グラウンドにて行われ全校生徒980名が躍動しました。ご来賓、保護者のみなさまのご来校に感謝しております。

「記憶に刻み 心に刻め（～あきさみよーどうまんぎた、オリンピックかと思ったやっし！あらんどー名護高『3F』体育祭やいびん！～）」をテーマに行われた今回の体育祭ですが、団演技を中心に生徒が主体となり計画を立て限られた時間の中で工夫をしながら練習を重ね、作り上げた体育祭です。

当日は、各学年種目として1学年とラス対抗障害物リレー、3学年が名護みに吹奏楽部によるマーチング、おも対抗リレーを楽しみながらランチタイを選出した真剣勝負の団対抗リレー。者の皆様にご参加いただき、子供たちそして、お待たせしましたメイン種目、今回は桜中学校としての初めての入り大活躍。各団のパフォーマンスはるほどの完璧な仕上がりで、各団の創動し、涙が溢れてきました。さすが！



桜中が合同で障害物リレー、2学年がク高トライアスロンで盛り上がり、お昼休しろおかしくアピールしながらの部活動ム。午後のスタートは各クラス俊足自慢PTAによる動く玉入れには多くの保護に負けない元気を披露しました。目の団演技。全クラスを4つの団に編成体育祭で中学生も4つの団に10名ずついつの間に練習したの？と思わず口にす意工夫と完成度。全員の満面の笑顔に感「名護校サイコー！！」



さ全作なす努を後こ工かし手人だ体くえが気見準ま苦かしが団面一ホでな前し今	A Q	A Q	A Q	A Q	A Q	A Q
い力りがに力お輩と夫をまだ前こ育し苦るでを備し労っん全演で番ッしい日た回						
で、ら、す願へをが伝た話はをとは、めしおかたでいてにた感じが分て						
し強い間こしメび要るがのすあ通感の楽てやいこする取おか動て成もう						
んも霧ととまッまだと、で、こりしじ方しいすてとは、めしおかたでいてにた感じが分て						
で行困協をすせしとき人、とまてまがいくいも、は、が組てどましりくう						
く事力忘、したいにに緊がす学せ大とこ霧あ、良み全場						
たもをしれ、シ、うは何張苦かんんき思と困意り						



実行委員長
インタビュアー

松瀬真之介

部活動の活躍

- 沖縄県高校秋季陸上競技大会
 - 女子4×100R 優勝 4×400R 2位 浦川綺音 下地紅子 伊野波美織 比嘉紗奈
 - 女子棒高跳び 優勝 屋富祖弥々 女子走幅跳び 2位 下地紅子
 - 女子三段跳び 2位 下地紅子 男子棒高跳び 2位 金城滯人
- 沖縄県高校新人体育大会水泳競技 200mバタフライ 1位 河津佑亮 50m平泳ぎ 2位 東凜乃介
- 第42回沖縄県マーチングフェスティバル 金賞
- 第45回名護市長杯ラグビーフットボール大会 優勝